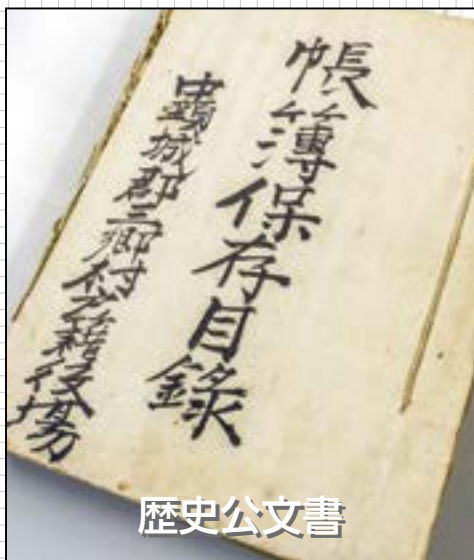
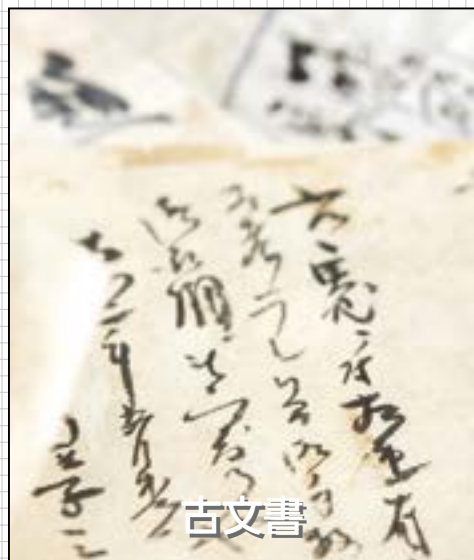




現用文書



歴史公文書



古文書



# 未来へ記録を残す 公文書センターのしごと

昨年、市民の皆さんから回答いただいた『広報上越に関するアンケート』では、「市役所の各課・各総合事務所の紹介をしてほしい」というリクエストを多く頂きました。今号は、未来へ記録を残すためにさまざまな公文書を整理・保存している「公文書センター」をご紹介します。

## 職員は9人。古文書整理ボランティアにもお手伝いいただいています

上越市の公文書センターは平成23年6月に清里区総合事務所にオープンしました。榊池書庫は旧榊池小学校を利用しており、約43,000冊の公文書が保存されています。



くしいけ 榊池書庫 (旧榊池小学校)

## 公文書を整理し、未来へ記録を残しています

公文書センターは、現用文書・歴史公文書・古文書の3つを柱に、歴史資料の保存と活用を主な業務としています。

現用文書は「現在も業務で使っている段階の公文書」、歴史公文書は「後世に残すべき重要な公文書」、古文書は「主に江戸時代以前の公文書」。

資料を通じて事実を正確に後世へ伝える使命を担っています。

福原圭一所長

